東白川村第六次総合計画

前期計画：令和5年度～令和 8年度
後期計画：令和9年度～令和12年度

いきいきと働くひとがいる
子どもたちの笑い声が響き
美しい自然と受け継がれた歴史の中に
豊かな村民の暮らしがある
そして東白川村は次の未来へ！

東白川村民の誓い

私たちは、東白川村民です。

先人の偉業に感謝し、誇りをもって明るく住みよい村をつくります。

1．気持ちのよいあいさつをかわし、あたたかい心のふれあいを大切にします。

1．健康なからだをつくり、明るい家庭を築きます。

1．働くことに喜びをもち、豊かな村づくりに励みます。

1．美しい自然を愛し、うるおいのある村を育てます。

はじめに

1889 年（明治 22 年）7月に市制、町村制の実施により東白川村が誕生し、村長、助役、収入役と 3 名の書記の総勢 6 名で、年間予算 1,500 円で村政がスタートしました。134 年を経て、職員の数は 20 倍、年間予算は 250 万倍となりました。人口は、明治 22 年に 3,551 人で始まり、昭和 14 年の 5,283 人をピークに人口減少が進んでいます。

その間、昭和の大不況や太平洋戦争、8.17 災害、木材不況、そしてコロナと多くの苦難を乗り越えて今日があります。改めて先人の偉業に感謝し、誇りを持って明るく住みよい村づくりに邁進してまいります。

さて、東白川村を支えてきた水稲、茶業、林業が、時代の流れの中で苦難を強いられています。また、東京一極集中も加速し、産業、人口ともに大きな地域課題を背負っての第六次総合計画の実施となりました。

村の将来像として「いきいきと働くひとがいる　子どもたちの笑い声が響き　美しい自然と受け継がれた歴史の中に　豊かな村民の暮らしがある　そして東白川村は次の未来へ！」とし、資源を生かした持続性の高い自治体となる目標を掲げております。

今回の計画策定では、村長と語る会、一般アンケート、その他関係者の意見聴取など村政に対する多くの声をお寄せいただき、幅広い視点で課題や提言をいただくことができたと思っています。ご提言をいただきました皆様、村議会議員の皆様へ御礼を申し上げますとともに、この計画に対して一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和５年３月

東白川村長　今　井　俊　郎

目　次

第1編　基本構想

第１章　村の将来像……6
第２章　政策大綱……7
第３章　基本構想・基本計画・実施計画の管理……9

第2編　基本計画

第１章　現状の認識と近未来の展望……11
　第１節　人　口……11
　　第１項　推移・将来推計・人口戦略目標値……11
　　第２項　人口動態・年齢別人口・人口戦略目標値……12
　第２節　行財政……13
　　第１項　財政……13
　　第２項　行政……14
第２章　政策の基本方針……15
　第１節　地域経済と産業活動が活発な「にぎわい」のあるむらづくり……15
　　第１項　産業活力……15
　　第1.農業振興……15
　　第2.農業基盤……19
　　第3.林業振興……21
　　第4.地域振興と商工業対策……24
　　第5.観光振興・交流人口・地域活性化……27
　第２節　安全で快適な暮らしが実感できる「すみよさ」のあるむらづくり……29
　　第１項　交通通信……29
　　第1.国　県　道……29
　　第2.村　　道……31
　　第3.農　林　道……32
　　第4.公共交通……34
　　第5.地域情報化……35
　　第２項　生活環境……37
　　第1.簡易水道……37
　　第2.下水処理……39
　　第3.環境対策……41
　　第4.村営住宅……43
　　第5.公園整備……44
　　第6.地籍調査……45
　　第３項　安全確保……46
　　第1.消防防災……46
　　第2.防　　犯……48
　　第3.治山治水……49
　　第４項　地域活性化……51
　　第1.地域社会……51
　　第2.定住人口・関係人口……53
　　第3.男女共同参画……55
　　第4.第３セクター……56

第３節　お互いに助け合い安心して暮らせる「やさしさ」のあるむらづくり…… 58
第１項　民生福祉……58
第1.社会福祉……58
第2.子育て支援……60
第3.保　育　園……63
第4.母子・父子・寡婦福祉……66
第5.障がい者福祉……68
第6.生活保護……70
第7.高齢者福祉……72
第8.社会保障……75
第２項　保健医療……78
第1.健康づくり……78
第2.母子保健……81
第3.医療確保……83
第４節　心の豊かさが実感できる「ほこり」のあるむらづくり…… 85
第１項　教育振興……85
第1.学校教育……85
第2.社会教育……89
第3.文化・芸術……91
第4.生涯スポーツ……93
第３章　行財政運営の基本方針…… 95
第1.公有財産……95
第2.徴税適正……97
第3.行政改革……98
第4.財政健全化……99
第5.行政情報化……101
第6.情報公開・情報発信……103
第7.広域行政推進……104
第3編　資料編
第1.満足度・重要度調査結果……106
第2.村づくりアンケート結果（中・高・大・新成人）……117

第１編
基本構想

第1章　村の将来像

第２章　政策大綱

第３章　基本構想・基本計画・実施計画の管理

第１章　村の将来像

いきいきと働くひとがいる

子どもたちの笑い声が響き

美しい自然と受け継がれた歴史の中に

豊かな村民の暮らしがある

そして東白川村は次の未来へ！

私たちの守るべきものは、「豊かな自然と人々の暮らし」。
守るということは、変わりゆく変化に対応して東白川村自身が変化していくことです。
守るべきことと、そのための手段として変化していくことを明確にして、「次の未来へ」といつの時代も新たな挑戦をしている姿こそ、持続性を持った村であると言えます。

●将来像を設定した背景

わたしたちがめざす「むら」の将来像は、美しく豊かな自然を守り未来へ伝えていくこと。そして、東白川村の人口を維持し、文化や伝統などを伝えていくこと。そして、この村でいきいきと暮らす人がいることが東白川村のあるべき姿です。
そのためには、変わりゆく時代の変化に対応して、柔軟に変化を遂げていく必要があります。
そして、産業をはじめ、保健・医療・福祉、教育・文化、生活環境など、あらゆる分野で官も民も主体的にむら創りに参加し、住む地域に誇りと愛着を感じて、挑戦をしていく村であって欲しいと願うものです。

第２章　政策大綱

わたしたちがめざす、東白川村の将来像を実現するために、主要課題を踏まえ「５つのキーワード」を主眼において、「村づくりの４分野」に目標を定めました。

人

人口の安定
すべての事業のベクトルを人口対策に集中させ、移住定住の結果を出します。

サイズ

人口 2,000 人規模のインフラにリサイズ
3,000 人設計の公共インフラを 2,000 人規模へリサイズし適正化を図ります。

子育て

望まれる子育て環境
東白川村に住む理由に子育てを挙げていただけるよう子育て世代のニーズを満たす環境を整えます。

人生

人生 100 年時代に向けた対応
もうすぐ訪れる人生 100 年時代の課題を予測し、生涯元気で活躍できる村民生活の準備に取り掛かります。

資源

自然を守り資源を生かす
美しい自然を守り、山林や農地を活かし、既存の農林業がより生産性の高い産業となるよう努めます。

◆村づくりの4分野

にぎわい
【産業活力】
地域経済や
産業活動が活発に

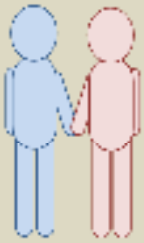
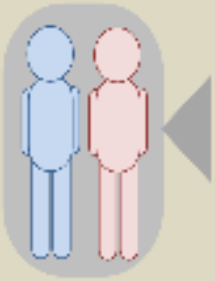
すみよさ
【生活環境】
安全で快適な
暮らしが実感できる

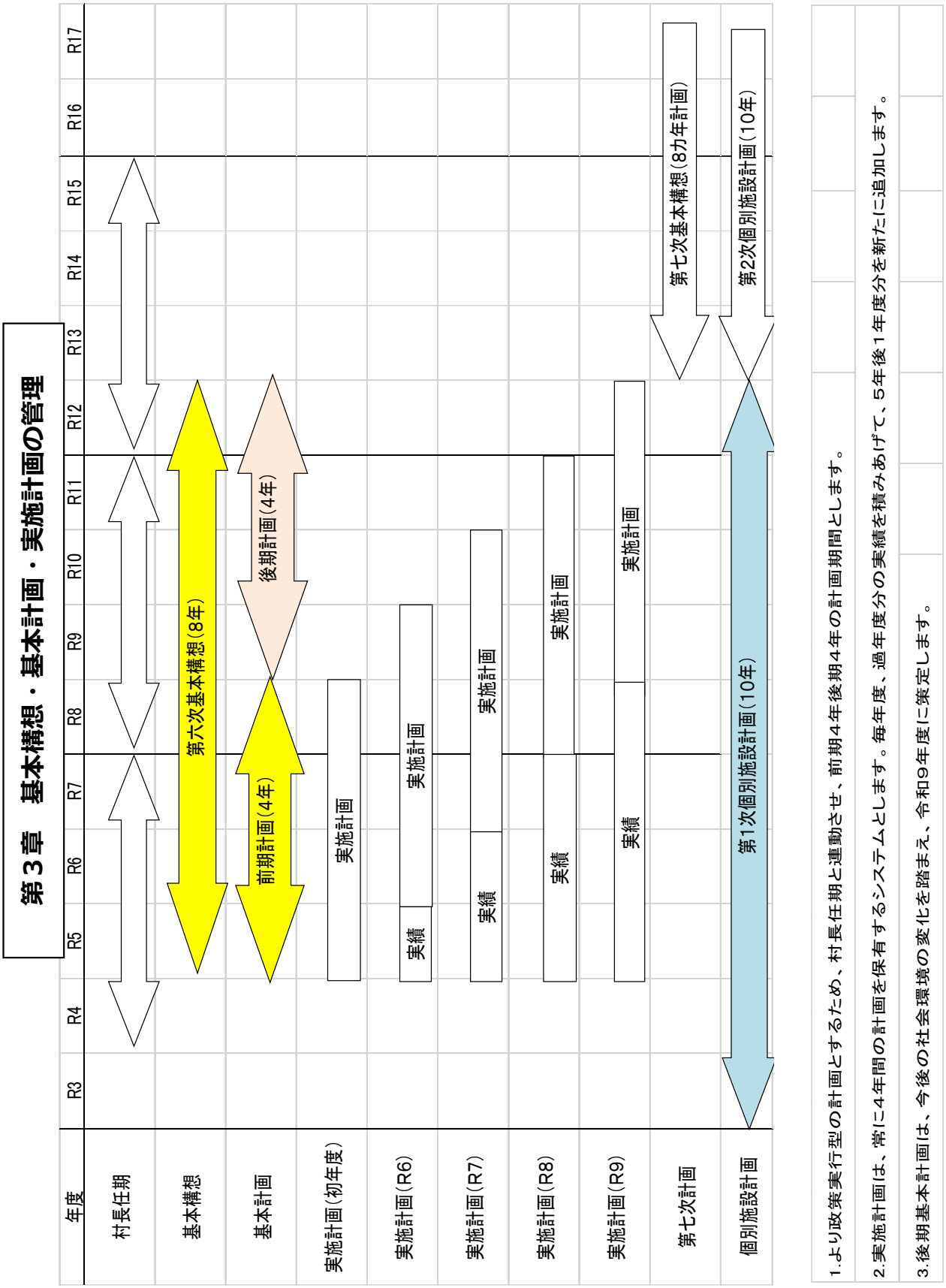
やさしさ
【保健福祉】
助け合いの中に
安心な暮らし

ほこり
【教育文化】
心の豊かさが
実感できる

◆村づくりのすすめ方

◆村民と行政の役割分担の概念

自助		自分のできることは自分でやること
共助		**地域の支え合い** 近隣の住民がお互い助け合うこと
公助		**連携・協力、目標の共有** 自助、共助ができないところを**行政**が行うこと



1.より政策実行型の計画とするため、村長任期と連動させ、前期４年後期４年の計画期間とします。

2.実施計画は、常に４年間の計画を保有するシステムとします。毎年度、過年度分の実績を積みあげて、５年後１年度分を新たに追加します。

3.後期基本計画は、今後の社会環境の変化を踏まえ、令和９年度に策定します。